

## 「横浜の魅力デザインコンテスト2016」 ～うちわで伝える、横浜の魅力～ 今夏配布のうちわデザインが決定しました！



本市と横浜市内読売会との公民連携事業、ワイワイサポートプロジェクト(※)の取組により、横浜市の事業PRの一環として、25万本のうちわを市内外で配布します。

6回目の取組となる今年は、横浜で活動するデザイナーや、プロを目指す次世代のチャンス創出のため、「街に音楽があふれだし、ワクワクする横浜」というテーマのうちわのデザインを広く募集し、寄せられた43作品の中から3つの受賞作品を決定しました。

最優秀賞のデザインを配したうちわを制作し、7月1日(金)以降、区役所、市民情報室、図書館、スポーツセンターなどで順次配布していきます。

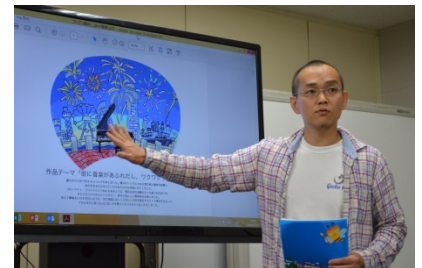
### ※ワイワイサポートプロジェクト

横浜市内読売会と本市が、平成22年に地域貢献活動に関する「協力協定」を締結して以来、実施した事業は30以上にのぼり、その分野は福祉、環境、文化、地域活性化など多岐にわたる。

### 最優秀賞

作品名：ヨコハマたそがれ..てるヒマなんてない！

作家名：Atatarawan 様



### 【受賞者プロフィール】

- ・作家名：Atatarawan (市内在住)
- ・漫画家を志し、モーニングやアフタヌーン(講談社)において入選を経験。その後、会社員として働きつつ、イベントフライヤーやLINEスタンプのデザイン制作など、デザイナーとしての活動も並行して行っている。

### 【作品コンセプト】

誰もがひと目で分かるヨコハマを考え、横浜のシンボルである港の海と建物を背景に、夜空を彩る花火をピアノからあふれでる音楽にみためました。

### 【審査員講評】

花火でワクワク感を出すアイデアは面白いし、横浜らしさも出ている。また、配布時期である夏を題材にするなど、「うちわ」のデザインであることを意識して作られている。

最優秀賞については、うちわの配布のほか、読売会より副賞として賞金10万円が贈呈されるとともに、ヨコハマよみうり(市内の読売新聞購読者向け広報誌・40万部発行)に作品と記事が掲載されます。

## 特別賞

### 「読売新聞賞」

作品名：We Love YOKOHAMA  
作家名：majico 様



#### 【作品コンセプト】

様々な横浜の魅力を集めてワクワク感を出し、ハート型にあしらひ横浜愛を表しました。

#### 【審査員講評】

ユニークなデザインでイラストも上手く、デザインとの整合性もあり、楽しい印象が良い。

### 「横浜市民賞」

作品名：動物の音楽隊  
作家名：越野 紗矢香 様



#### 【作品コンセプト】

動物園が多いことから動物を主役にし、桜木町駅からの景色をバックに、カラフルな色使いで楽しさやワクワク感を表現しました。

#### 【市民投票数】

138票で最多票

<読売新聞賞> …二次審査員と協議のうえ、読売新聞社により選出

<横浜市民賞> …一次審査で選ばれた7作品から、市民による一般投票で決定（投票総数：538票）

特別賞の2作品は、ヨコハマよみうり（市内の読売新聞購読者向け広報誌・40万部発行）誌上で作品が掲載されます。

## 横浜の魅力デザインコンテスト2016

このコンテストは、横浜市と横浜市内読売会の主催、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団のほか、クリエイター向けのコンテスト情報サイト「COMPEDIA(コンペディア)」を運営するなど、広くクリエイター支援を行う株式会社アークフィリアの協力により実施しました。

#### ◆ 募集時期

平成28年4月11日～5月6日

#### ◆ 応募総数

43作品

#### ◆ 参加資格

横浜市内在住・在勤・在学のデザイナー及びクリエイターとその志望者(18歳以上)

#### ◆ 審査員

世界で最も権威ある国際デザイン賞の1つとして知られる「ドイツ・デザイン賞2016」(GERMAN DESIGN AWARD)を受賞した相澤事務所のデザイナー相澤幸彦様をお招きし、審査いただきました。

相澤 幸彦	相澤事務所
堤田 和久	株式会社アークフィリア 代表取締役
大滝 雄二	読売新聞東京本社 販売局販売第三部 課長
中山こずゑ	横浜市文化観光局 局長

#### 【二次審査の様子】



右から、(株)アークフィリア堤田様、相澤事務所相澤様、読売新聞大滝様、横浜市文化観光局長中山

#### お問合せ先

政策局 共創推進室 共創推進課長 梅澤 厚也 Tel 045-671-4391